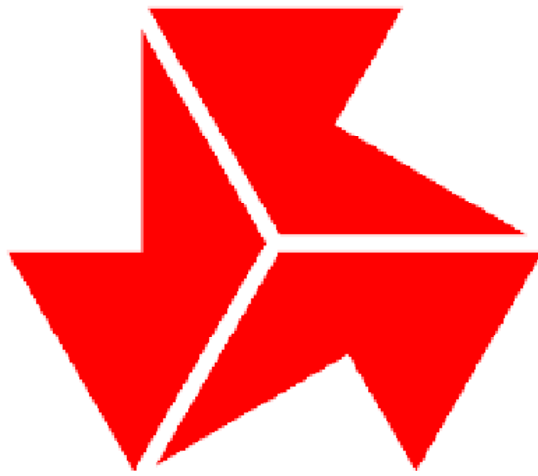


平成29年度
南信高等学校新人体育大会
登山競技大会



期 日 平成29年 10月6日（金）～ 10月7日（土）

場 所 茅野市 美濃戸～行者小屋～赤岳、阿弥陀岳一帯

主 催 南信高等学校体育連盟

主 管 南信高等学校体育連盟 登山専門部

◇ 競技役員

大会長	今井 秀幸（伊那北高校長）		
会場長	藤江 明雄（上伊那農業高校長）		
競技委員長	小西 透（飯田風越）		
競技役員	丸山真明（岡谷工業） 福澤 桂（伊那北） 松本孝幸（下伊那農業） 宮澤 豊（飯田風越）	竹内一郎（岡谷工業） 池迫一行（赤穂） 塩野入和彦（飯田）	立木雅彦（下諏訪向陽） 坂本侑哉（諏訪清陵） 向井直樹（OIDE長姫）

◇監督及び引率職員

坂本侑哉（諏訪清陵） 竹内 佳一（諏訪清陵） 丸山真明（岡谷工業） 竹内一郎（岡谷工業） 菊池完一（岡谷工業）	塩野入和彦（飯田） 酒井幸雄（飯田） 小西 透（飯田風越） 宮澤 豊（飯田風越）	半田敬一（OIDE長姫） 中塚みね子OIDE長姫） 向井直樹（OIDE長姫） 松本孝幸（下伊那農業）
---	---	---

◇大会会場 茅野市 美濃戸～行者小屋～赤岳、阿弥陀岳一帯

◇集合場所 赤岳山荘駐車場 茅野市玉川7693-26 TEL 0266-74-2272

◇宿泊地 行者小屋幕営地 茅野市豊平 TEL 090-4740-3808

◇大会日程（行動予定）

10月6日（金）

～10:00 受付 赤岳山荘駐車場
 10:30 開会式 日程・競技説明 諸連絡
メインザック行動
 11:00 赤岳山荘発 ～ 北沢 ～ 行者小屋着
 15:00～ テント設営、夕食準備・夕食
 20:00 就寝

10月7日（土）

4:30 起床、炊事・朝食
サブザック行動
 6:30 行者小屋発～地藏尾根～赤岳～阿弥陀岳～行者小屋
 13:30 テント撤収後下山 **メインザック行動**
 15:30 赤岳山荘駐車場着 閉会式
 16:00 解 散（予定）

◇競技方法

- ・ 1チーム1～4名の対抗戦とする。メンバー変更は、当日受付までとし、以後2日目競技終了まで変更は認めない。
- ・ コースオリエンテーリング（登山道上のポイントを競技用地図に正確に落とす）を行い、得点により順位決定する。
- ・ 競技中の行動は、隊行動とし、休憩毎にチームの順序を入れ替える。
- ・ 原則として、ポイント地点では行動を停止しない。

- ・ 競技用地図は大会本部で用意するが、雨天に備え競技用地図を濡らさない工夫をすること。
- ・ 表彰は男女とも3位までとする。
- ・ 競技中は、常にチーム行動とし、同一校であってもチーム間の相談は厳禁とする。スポーツマンシップに則って競技すること。
- ・ 競技中は、GPS等の位置測定機能を有する機器、気圧高度計の使用は禁止とする。違反した場合は、失格とする。携帯電話、スマートフォン、一部のデジタルカメラなど、位置測定機能を有する機器は、顧問に預ける。
- ・ 競技は雨天決行であるが、悪天候の場合は、日程・競技内容が変更になる場合がある。

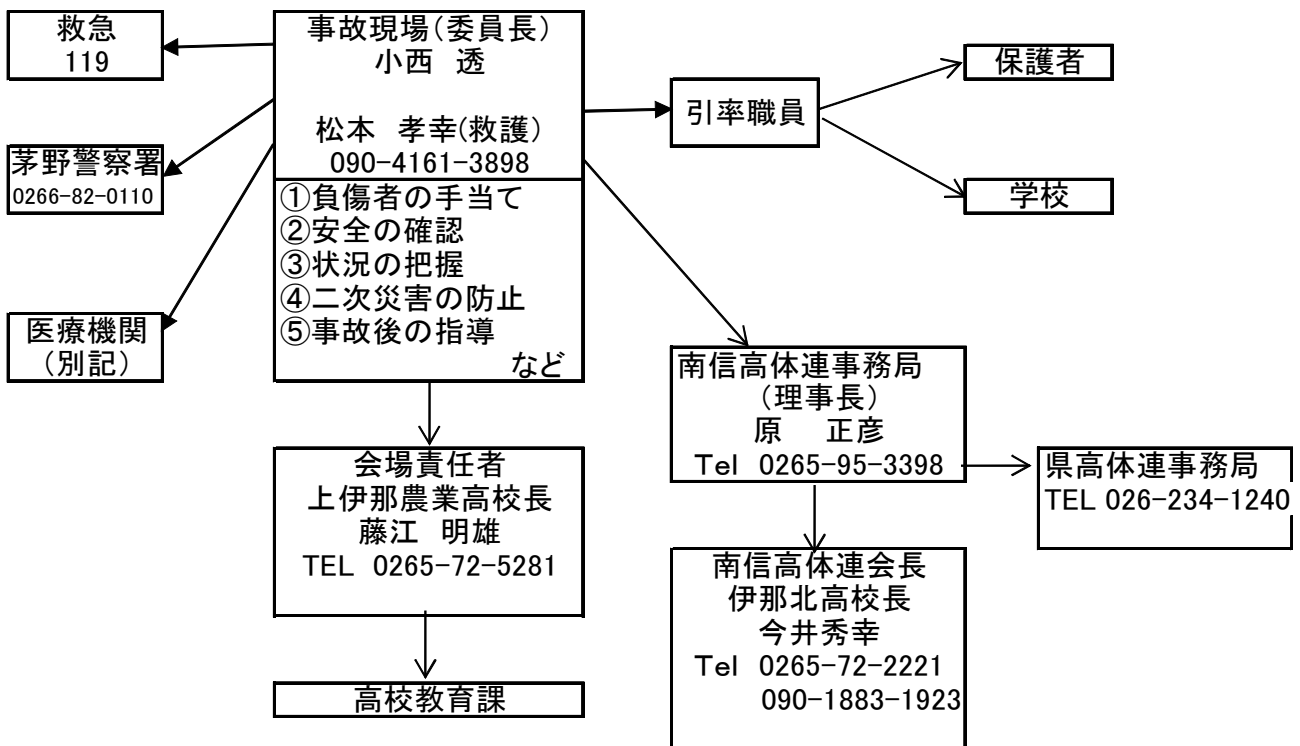
◇ その他

- ・ 事前に事故、怪我等に対応できる保険に加入しておいてください。
- ・ 10月中旬1泊2日の山行に適した装備・食料（1日目昼食・夕食、2日目朝食・行動食）を準備してください。ガソリンの使用は禁止します。薪を炊事の燃料とすることは禁止します。
- ・ 天候急変や非常時に備えた装備（フリースやセーター、手袋、帽子またはヘルメット、雨具、ヘッドランプは必携、綿の衣類は不可）を準備し、非常食、飲み物は必ず持参してください。
- ・ テント場は標高2300mで朝晩はかなり寒くなります。必ず防寒対策をしてください。
- ・ 国土地理院1/25000地形図では「八ヶ岳東部」「八ヶ岳西部」の範囲ですが、本大会では行動エリア全体を含む地形図で可とします。コンパス、黒色ボールペンを持参してください。
- ・ 選手はテント泊¥1000/人、監督顧問はテント泊¥1000または小屋泊（1泊2食¥9000か素泊まり¥6000、寝具あり）とします。小屋での宿泊を希望される場合は、事前にご連絡ください。会計は学校ごと小屋の受付でお願い致します。
- ・ 赤岳山荘駐車場は1台¥2000（2日間）かかります。

◇選手名簿

		学校名	チーム	氏名	フリガナ	学年		
男子	1	1	岡谷工業	A	小口 巧	オグチ タク	2	
	2	2			佃 皓夢	ツクダ ヒロム	2	
	3	3		B	宮澤 賢一	ミヤザワ ケンイチ	2	
	4	4			柳澤 拓海	ヤナギサワ タクミ	2	
	5	1	諏訪清陵	A	徳田 晴己	トクダ ハルキ	2	
	6	2			渡辺 侯乃	ワタナベ コウダイ	2	
	7	1	飯田	A	井坪 聖昌	イツボ マサアキ	2	
	8	2			三石 隼斗	ミツイシ ハヤト	2	
	9	3			村田 幸平	ムラタ コウヘイ	2	
	10	4		B	森 駿介	モリ シュンスケ	2	
	11	5			矢澤 世成	ヤザワ セナ	2	
	12	6		C	赤羽 竜志	アカバ リュウシ	2	
	13	7			大角 竜馬	オオスミ リョウマ	2	
	14	8			木下 夏樹	キノシタ ナツキ	2	
	15	1	飯田風越	A	小林 弘樹	コバヤシ ヒロキ	2	
	16	2			福与 天真	フクヨ テンマ	1	
	17	3			松下 航喜	マツシタ コウキ	1	
	18	4		B	木下 宙	キノシタ ソラ	2	
	19	5			高島 衛紘	タカシマ エイト	2	
	20	6		C	佐原 勇二	サハラ ユウジ	1	
	21	7			新井 信之介	アライ シンノスケ	2	
	22	8			今村 諒哉	イマムラ リョウヤ	1	
	23	1	飯田OIDE長姫	A	高山 竜一	タカヤマ リュウイチ	2	
	24	2			城田 大輝	シロタ タイキ	1	
	25	3			田中 聖人	タナカ セイト	1	
	26	4		B	矢澤 篤	ヤザワ アツシ	2	
	27	5			中原 洸瑛	ナカハラ コウエイ	1	
	28	1	下伊那農業	A	田中 夢翔	タナカ ユウト	1	
	29	2			松澤 祐希	マツザワ ヒロキ	1	
	30	3		B	倉澤 裕矢	クラサワ ユウヤ	1	
	31	4			吉澤 裕馬	ヨシザワ ユウマ	1	
女子	32	1	岡谷工業	A	岩城 里佳	イワキ リカ	1	
	33	1	飯田	A	山下 なつき	ヤマシタ ナツキ	1	

◇緊急時連絡系統図



1. 応急手当及び安全の確保

- ①救護担当者または学校関係競技役員（以下役員）、救護係は負傷の程度を確認し可能な応急手当を施す。
- ②他の役員が救急車の出動を要請し、到着するまでの間に関係者から事故の状況を把握しておく。
- ③救急車には役員及び引率者が同乗する。
- ④現場に残った役員は生徒達の不安を取り除き、大会の中断や中止を検討するとともに、現場の保存を行う。

2. 危機管理体制の確立

- ①専門委員長は緊急時のマニュアルに基づき、関係役員に対応を指示する。
- ②記録者を定め、事故発生時の状況や発生直後の対応など、事故の経緯について簡潔かつ詳細に記録する。
- ③情報の混乱を避けるため、関係機関との対応はすべて専門委員長があたり、窓口を一本化する。

◇関係機関連絡先

八ヶ岳山荘	0 2 6 6 - 7 4 - 2 2 7 0
赤岳山荘	0 2 6 6 - 7 4 - 2 2 7 2
赤岳鉱泉小屋	0 9 0 - 4 8 2 4 - 9 9 8 6
行者小屋	0 9 0 - 4 7 4 0 - 3 8 0 8
諏訪中央病院	0 2 6 6 - 7 2 - 1 0 0 0
救急車	1 1 9
茅野消防署	0 2 6 6 - 7 2 - 0 1 1 9
茅野警察署	0 2 6 6 - 8 2 - 0 1 1 0